



農福連携農業実習（7月16日）

令和2年度 町民税1%事業

「町民税1%まちづくり事業」は、住民が主体となって実施するまちづくり活動に対し、町民税の1%に相当する額を補助する事業です。平成21年から10年以上続いています。

毎年、様々なまちづくりのアイデアが盛り込まれた応募があり、町民で構成する「町民税1%まちづくり会議」において審議し、町長へ答申した後に、事業の採択が決定します。

今年度採択された次の3事業について、概要と申請者のコメントを紹介します。

ファミリーサポート推進事業



育児サポートを実施する会員制の相互援助団体「とまり木」による子育て世帯への託児等の支援、子育てワークショップの開催します。



互野 慎一 さん

多様化する子育て環境に対応するサービスを提供し、少しでも多くの子育て世帯が幸せな育児を行えるよう、サポートできればと考えています。

平取にベビーマッサージ・タッチケアを広める活動



有資格者による教室を月1~2回開催します。実際にベビーマッサージ・タッチケアを体感できる事業です。教室終了後に参加者同士の交流、情報交換等のコミュニケーションの場を提供します。



石黒 弘美 さん

ベビーマッサージは、お母さんだけでなく誰でも楽しく学べますので、たくさんの方に体験していただき、ぜひ、ご家族みんなで楽しんでほしいと思います。

ファースト ペンギン カップ (1st penguin cup)



ペダルがない子ども用の二輪遊具に、自転車のようにまたがって乗り、足で地面を蹴って進んで競走します。

クラスごと(2歳~9歳)に全長50m~250mのコースを走り、順位を競います。



福澤 肇 さん

子どもたちの体力不足解消を図るため、キックバイクを通じてチャレンジする力と親子の絆を養ってみませんか。他の地域と連携した事業運営を行い、住民同士の団結力も高めたいと思います。

就任のごあいさつ



平取町長 遠藤 桂一

「豊かに暮らせるまち 平取をめざす」

この度の平取町長選挙におきまして、皆様のご支援を賜り当選の榮に浴することができました。心からお礼申し上げますとともに、改めて、町長という重要な責務、職の重さを強く感じているところであります。

私は就任にあたり、また今後私が進めていくべきまちづくりのテーマとして「豊かに暮らせるまち平取をめざす」ことを掲げさせていただきます。

この町で暮らす人々がそれぞれに、豊かさを感じられる、持続可能な地域づくりこそが、私たちがめざすまちづくりの到達点と考えております。

しかし、人口減少や少子高齢化、グローバル化などを起因とする新たな価値観や社会、地域情勢の変化とともに、多様化する住民ニーズに対応するためのハードルも多く、難しい課題に直面することが予想されます。

平取町が今まで進めてきた政策、施策をもとに、地域情勢の変化などに沿って、また議会をはじめ町民の皆様との議論を基本として各分野での事業を、第6次総合計画の後期実施計画を検討する中で組み立ててまいります。

また、これら事務事業を実施するうえで、基礎となる平取町の財政見通しは、決して楽観できる

ものではありません。これらの対応として、既存の事業なども客観的に検証する中で、見直しや新たな手法を検討し、求められる施策の実現と財政の健全化をバランスよく進めなければなりません。

人口減少や高齢化は、町の将来にとって悲観的にとらえられますが、小さな町である平取町だからこそ「一人一人の顔が見えて、その思いを的確に、着実に実現することができる」という大きな可能性を持っていると信じております。

この平取町に住むことを誇り、次の世代に引き継ぐため、町民の皆様と想いを共有し、豊かに暮らせるまち平取を一緒に築いてまいります。

町民のまちづくりへの思いを覚醒させ、行動を触発するようになり、リーダーとなるよう、もてる力を傾注し全力で取り組んでまいりますので、さらなるお力添えをお願い申し上げます。就任にあたってのご挨拶とさせていただきます。



副町長 佐藤 和三

過日招集されました平取町議会におきまして選任同意を賜り、7月13日から副町長としての仕事をさせていただきますことになりました。

遠藤町長のスタートと同時に就任することになり、責任の重さに身の引き締まる思いです。

自治体を取り巻く環境は常々厳しいと表現される時代ですが、さらに新型コロナウイルス感染症や地震、豪雨による自然災害の対応など想定していないことが起き、人口減少や少子高齢化、脆弱な財政基盤の状況など、多くの課題が山積されております。

遠藤町長が掲げる「豊かに暮らせるまちづくり」の実現に向けて、誠心誠意全力を尽くし、職員と一丸となつて確実に政策を前へ進めていきたいと思っております。

しかしながら、私自身は、まだまだ未熟者でございますので、町民の皆様には、これまで以上のご指導、ご鞭撻を賜りますよう、心からお願いを申し上げます。就任のご挨拶といたします。

プレミアム商品券発行 7/5

平取町商工会が発行する「プレミアム付き商品券」が町内3か所で発売されました。本町地区発売場所の「ふれあいセンターびらとり」には、午前10時の発売開始を待つ約500名の行列ができました。

今回は、新型コロナウイルス感染症の影響を受けた商店、消費者に向け、通常より高い60%にプレミアム（割り増し）を上げ、1セット5,000円で8,000円分の商品券が購入できるので、大変な人気となり、用意した5,000セットは翌日には完売となりました。



農福連携農業実習 7/16

北海道平取養護学校の生徒たちが、6月から来年3月まで毎週木曜日に大崎 哲也氏（野菜）、坂下 晋章氏（野菜）のそれぞれのトマトハウスで、農業を実習しています。

この取組みは高齢化と人手不足が深刻な課題となっている農業者と、地域での農業実習を通じて、将来、生徒たちが自信や生きがいを持って社会参加できるための学びの場としたい養護学校の双方の思いがマッチングし、実現したものです。

平取町は生徒の移送等で、この取組みを支援しています。



トマト体験実習 6/16

平取高校の生徒に向けたトマト体験実習が、紫雲古津の香田農園で行われました。香田 文雄氏は、「農作物を作り、調理するまでの間に何百何千リットルもの水が必要になる。食べ物を作るためには、それだけの時間と労力、水が必要であることを知ってもらいたい」と話されました。参加した高校生たちはトマト農家の仕事を体験することで、食を支える人たちと思いを共有することができました。



「カムイの蒔き栗シュケット」販売中！

平取町観光協会では、町内でとれた栗を使った焼き菓子「カムイの蒔き栗シュケット」を販売しています。シュケットとはフランスの伝統的な焼き菓子です。

「カムイの蒔き栗シュケット」には、パウダー状にした栗が練りこまれ、サクサクした食感を味わえます。キャラメルソースによるコーティングも相性が良いと好評です。平取町地域活性化協議会の協力を得て商品化されました。ぜひ、みなさん食べてみてください。



伝承者育成事業開校式 6/25

伝承者育成事業の開校式が、アイヌ工芸伝承館「ウレシバ」で行われました。この事業は、(公財)アイヌ民族文化財団が平成20年度から行っており、アイヌ文化に関する知識や技術を習得させ、伝承者の育成を図るという事業です。

3年間で1期とし、第1期～第4期までは白老町で実施されていましたが、第5期は平取町で実施することとなり、今年度は町が事業を受託しています。

4名の受講生から抱負を伺いました。



感謝状を贈呈させていただきました

緑豊建設(株) 代表取締役 矢部 繁氏に「二風谷交通公園」の不陸整正と敷砂利の地域貢献活動をしていただきました。公園内の水たまりが解消され、車両が立ち寄り休憩しやすい環境となりました。



前町長より感謝状が贈呈されました。ご厚意に感謝いたします。

「西松・岩田地崎・岩倉特定建設工事共同企業体」に、「とよぬか山荘」駐車場への敷砂利を施工していただき、降雨によるぬかるみが解消されました。



町長から感謝状が贈呈されました。ご厚意に感謝いたします。

マスクの寄贈 ありがとうございます

NEC ネットエスアイ(株)のみなさん(北海道支店長 桑原 孝一氏)に保全育成のため、芽生すずらん群生地内高刈り業務をしていただきました。



今年のすずらん観賞会は、新型コロナウイルス感染症の影響により中止となりましたが、来年に向けて保全・整備が行われています。

町長より感謝状が贈呈されました。ご厚意に感謝いたします。

(株)北雄プランニング 代表取締役 梅野 敏雄氏よりマスク7,500枚の寄贈があり、前町長に手渡されました。



マスクは医療現場や教育現場などの施設に配られ、広く新型コロナウイルス感染症対策に役立てられます。

前町長より感謝状が贈呈されました。ご厚意に感謝いたします。



飯塚 潔子 さん

兵庫県から来ました。森林と人との関係、職人の木彫り技術に興味があり、ウレシバで3年間勉強することを決めました。木彫りとアイヌ文化を学び吸収したいです。皆さんよろしくお願いいたします。



岡本 朋也 さん

浦河町から来ました。3年間で木彫りを習い、職人の技、心構えを学んでアイヌ文化を広めていきたいです。皆さんよろしくお願いいたします。



笠原 萌花 さん

故郷の平取から学んできたこと、これから学ぶことを町外に広めていき、地元の発展のお手伝いできればいいなと思っています。よろしくお願いいたします。



草薙 日和 さん

平取出身なのでアイヌ文化が身近にありましたが、関わりはそれほどありませんでした。この事業を機に木彫りを学び、地元とアイヌ文化に貢献ができたならうれしいです。よろしくお願いいたします。

多言語通訳システムの運用開始

～携帯電話からの119通報により同時通訳が可能に～

日高西部消防組合富川消防署では、日本語による会話が困難な外国の方からの119番通報や、救急その他災害現場であっても、外国の方の傷病者・関係者に対応できるよう、18ヶ国語に対応した電話での同時通訳を用いた「多言語通訳システム」を7月1日より導入しました。平取町内からの通報は携帯電話での119通報時のみ同時通訳が可能ですので次の通報手順を参考にしてください。

1. 対応時間 24時間365日
2. 対応言語
英語、中国語、韓国語、ポルトガル語、スペイン語、タイ語、ベトナム語、タガログ語（フィリピン）、インドネシア語、ネパール語、ドイツ語、フランス語、イタリア語、ロシア語、マレー語（マレーシア）、ビルマ語（ミャンマー）、クメール語（カンボジア）、モンゴル語
3. 通報手順
 - ① 携帯電話で「119番」にかけます。
 - ② 富川消防署につながります。通信員の日本語がわからなくても、電話を切らずにお待ちください。
 - ③ 通訳センターの通訳を介した、3者間同時通話が行われます。
 - ④ 状況等を把握した富川消防署より平取消消防署へ情報が送られ、消防車や救急車が出動します。

※ご近所に日本語による会話が困難な外国の方がいらっしゃる場合は、この図をみせていただくよう、ご協力願います。

1 119番入電対応



2 現場救急隊対応



日高西部消防組合

農業委員会からのお知らせ

平成27年に農業委員会法が改正され、農業委員の選出方法は町長による任命制となっています。6月22日(月)の第5回平取町議会定例会において、10名の選任について諮られ、議会の同意を得ました。農業委員の任期は3年間となります。7月22日(水)に平取町役場において農業委員任命書交付式が行われ、任命書が手交されました。引き続き開催された農業委員会総会において、会長・会長職務代理者の選出などが行われました。また同日、農業委員会の選任同意によって、農地利用最適化推進委員に7名が委嘱されました。

農業委員(敬称略、議席順)



農業委員は、農地法に基づく農地の売買・賃貸・贈与・農地転用の申請の許可や進達、利用集積・集約の促進および遊休農地の発生防止などの業務を行います。

農地利用最適化推進委員(敬称略)



農地利用最適化推進委員は、平成27年の農業委員会法の改正により新設されました。各地域において農地利用の最適化(担い手への農地利用の集積・集約化、耕作放棄地の発生防止・解消、新規参入の促進)を推進します。

アイヌ文化学習・・・アイヌ語学習 海・川の生き物の名前を覚えよう

貴気別小学校3・4年生総合的な学習の時間



平取町では、貴重なアイヌ文化・歴史が大切に伝えられ、多くのアイヌ伝承地や豊富な文化資源があります。これらの資源を生かし、文化・歴史への理解を深めるため、7月6日（月）貴気別小学校で、第3回アイヌ文化学習が行われました。アイヌ文化保全対策係の指導員3名、平取町教育委員会2名による3・4年生のアイヌ語学習の指導が行われました。

はじめに魚の一覧表を見ながら、かれい↓サマンへ、ひらめ↓ニナ、まぐろ↓シンピなど、魚の名前をアイヌ語で言い換える学習をし、次に野草のヨブスマソウの茎を釣竿にし、自分の釣りあげた海や川の魚をアイヌ語で表現しました。指導員が指名した魚を釣ったり、ペアで競争したり、楽しみながらアイヌ語を覚えました。今回の学習体験を通じて、子どもたちには郷土の歴史や文化について、さらに自主的に学んでほしいものです。



文化学習を推進するため、教育委員会に専任の職員を配置しました。現在、学校独自で実施しているアイヌ文化学習を、町内すべての児童生徒が同じように学べるカリキュラムづくりに取り組んでいます。

豊かな自然と触れ合った遠足



6月23日（火）二風谷小学校
（二風谷ファミリーランド）

学校で「遠足」が行われました。天候にも恵まれ、川遊びや遊具で遊んだり、友達とお弁当を食べたりと、楽しい時間を過ごしました。集団行動のルールを守りながら、教室を離れ、校外の豊かな自然や文化に触れることはとても大切です。教室での学習で学力の定着を図り、行事でも子どもたちの心が育つことを願います。

町内の小中学校が6月1日（月）から再開されて2か月、子どもたちの笑い声が校舎に響き、「学校」として動き始めています。今年度は運動会をはじめ、さまざまな行事が中止、延期もしくは規模の縮小となり、学校生活にも制限がかかる場合があります。このような状況下ですが、感染症対策を徹底しながら各小



7月3日（金）貴気別小学校
（二風谷ファミリーランド）



6月17日（水）平取小学校3・4年
（義経公園）

みんなで仲良く！ みんなで楽しく！ リトルラビットクラブ！

町民体育館が主催する「リトルラビットクラブ」（通称：リトラビ）は、新型コロナウイルス感染症の影響により開催が延期されていましたが、6月に事業をスタートしました。振内地区は人数不足により中止となりましたが、本町地区27人、貴気別地区25人の児童が参加登録しています。本町地区



と貴気別地区の体育館で、年9回、軽スポーツやミニゲーム、冬期間にはカーリングなどをを行います。途中参加も可能ですので、興味がある方は、お気軽にご連絡ください。
【問い合わせ先】
生涯学習課 社会体育係
（町民体育館）2・2749

図書館へいこう

○開館時間 火～金曜日 9:30 ~ 18:00
土・日曜日 9:30 ~ 17:00

○休館日 月曜日・祝日
※月曜日が祝日の場合は、その翌日も休館



新着図書

【小説・エッセイ】

- 『ホーム』／堂場瞬一
- 『稚児桜』／澤田瞳子
- 『新酒番船』／佐伯泰英
- 『囚われの山』／伊東潤
- 『夢は捨てたと云わないで』／安藤祐介
- 『きたきた捕物帖』／宮部みゆき
- 『土に贖う』／河崎秋子
- 『ボニン浄土』／宇佐美まこと
- 『チーム・オベリベリ』／乃南アサ
- 『黄色い夜』／宮内悠介
- 『村上T』／村上春樹

【絵本】

- 『パンダオリンピックたいそう』／いりやまさとし
- 『るすばんかいぎ』／浜田桂子
- 『夜のあいだに』／テリー・ファン、エリック・ファン作
- 『はかせのふしぎなプール』／中村至男
- 『たぬきのひみつ』／加藤休ミ

【医学・社会・家庭】

- 『医者と病院をうまく使い倒す34の心得』／山本健人
- 『心療内科医が教える家庭でできるセルフメンタルケア』／山岡昌之
- 『10代から身につけたいギリギリな自分を助ける方法』／井上祐紀
- 『私たちはふつうに老いることができない』／児玉真美
- 『公文書危機』／毎日新聞取材班
- 『冷たい麺の本』／みないきぬこ
- 『北海道のワイナリー』／阿部さおり
- 『1日のおわりにもふもふタイム』／松原卓二

【児童書】

- 『家をせおって歩く』／村上慧
- 『ルドルフとノラねこブッチー』／齊藤洋
- 『ギフト、ぼくの場合』／今井恭子
- 『エベレスト-命・祈り・挑戦』／サングマ・フランシス

※ 図書ワゴン運行予定 ※

9月3日(木)

【振内地区】10:00～12:00 山の駅ほろしり館

【貫気別地区】14:00～16:00 貫気別生活館

- 貸出期間は次の巡回日までになります。
- 毎月第一木曜日に運行します。



図書館カレンダー

8月

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

9月

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30			

■ は休館日です

おすすめ紹介



『声優長語りコエビト Featuring TVアニメ「空挺ドラゴンズ」』
／講談社編(講談社)
TVアニメ「空挺ドラゴンズ」のメインキャスト声優たちによる、この本でしか読めない1万字インタビュー。前野智昭、雨宮天、齊藤壮馬、花澤香菜が、プレスコ(絵がない状態)での収録の苦労話や、見どころ(聴きどころ)など、「空挺ドラゴンズ」の魅力や、自身について、余すところなく語っている。

【問合先】 平取町立図書館

TEL 01457-4-6666

FAX 01457-4-6871

メール risu2@guitar.ocn.ne.jp

すこやかだより

保健福祉課からのお知らせ



介護保険料のお知らせ
令和2年度介護保険料額決定通知書は、令和元年中の所得に基づいて算定し、被保険者のみなさんに発送しました。内容をご確認のうえ、大切に保管してください。
令和2年度の保険料軽減内容は次のとおりです。
国の低所得者軽減強化の実施(消費税引上げによる財源の充当)により、町民税非課税世帯の方(第1段階から第3段階)の介護保険料がさらに軽減されました。

低所得者軽減強化実施による介護保険料の変更内容

段階	対象者	算定方法	保険料
第1段階	・生活保護受給者 ・高齢福祉年金受給者で、世帯全員が町民税非課税の方 ・世帯全員が町民税非課税で、前年の合計所得金額と課税年金収入額の合計が80万円以下の方	基準額 57,600円/年×0.5	28,800円/年 2,400円/月 ↓ 軽減後
		軽減実施 57,600円/年 ×(0.5-0.2)	17,280円/年 1,440円/月
第2段階	・世帯全員が町民税非課税で、課税年金収入額と合計所得金額の合計が80万円を超え120万円以下の方	基準額 57,600円/年×0.75	43,200円/年 3,600円/月 ↓ 軽減後
		軽減実施 57,600円/年 ×(0.75-0.25)	28,800円/年 2,400円/月
第3段階	・世帯全員が町民税非課税で、課税年金収入額と合計所得金額の合計が120万円を超える方	基準額 57,600円/年×0.75	43,200円/年 3,600円/月 ↓ 軽減後
		軽減実施 57,600円/年 ×(0.75-0.05)	40,320円/年 3,360円/月

※第4段階から第9段階の方は、保険料額の変更はありません。

※令和2年度の平取町の基準額(第5段階)は57,600円/年です。

【問合わせ先】

保健福祉課 介護保険係(ふれあいセンターびらとり) ☎4-6114 お気軽に問合わせください。

すずらん短歌会詠草

半年ぶり掃除に行くど電話あり
 姪の顔見てうれしさと感謝
 中沢 三二子

天空に雲一つなき青天に
 ほろしり岳はくつきり浮ぶ
 相田 のぶ子

下駄箱に出番のない靴勢揃い
 出してはしまう我の業なり
 中原 千鶴子

なにげない日常こそとうとけれ
 無くしてさどる事なかれしと
 石川原 多満代

朝露に光る蜘蛛の巣熟練の
 技が織りなす幾何学模様
 熊谷 厚子

「すずらん短歌会」入会者募集！
 希望者は、中央公民館生涯学習課社会教育係へ

今月のワンショット

生活安全ゲートボール・パークゴルフ大会 (7/17)



役場関係
電話番号

- 平取町役場 ☎ 2-2221
- 総務課 (代表) ☎ 2-2221
- まちづくり課 ☎ 2-2222
- 産業課 ☎ 2-2223
- 税務課 ☎ 2-2224
- 出納室 ☎ 2-2225
- 建設水道課 ☎ 2-2226
- 議会事務局 ☎ 2-2227
- アイヌ施策推進課 ☎ 2-2341
- 農業委員会・土地改良区 ☎ 2-2695
- 観光商工課 ☎ 3-7703

まちの人口と世帯数

	人口	世帯数
	4,869 人 (前月比 -14人)	2,511 世帯 (前月比 -8世帯)
男	2,376 人 (-3人)	
女	2,493 人 (-11人)	

※ 6月末現在の住民基本台帳による

ふれあいセンターびらとり ☎ 4-6111

- 保健福祉課
 - 保健推進係・福祉係 ☎ 4-6112
- 介護支援係・介護保険係 ☎ 4-6114
- 町民課 ☎ 4-6113
- 児童館 ☎ 2-3026
- 子ども発達支援センター ☎ 2-3400
- 地域包括支援センター「ほほえみ」 ☎ 2-3700
- 図書館 ☎ 4-6666

- 平取町教育委員会
 - 中央公民館 ☎ 2-2619
 - 町民体育館 ☎ 2-2749
 - 二風谷アイヌ文化博物館 ☎ 2-2892
 - 沙流川歴史館 ☎ 2-4085

役場振内支所 ☎ 3-3211

役場真気別支所 ☎ 5-5204

平取町国民健康保険病院 ☎ 2-2201

平取町社会福祉協議会 ☎ 4-2267

平取町外2町衛生施設組合 ☎ 2-2024

平取消防署 ☎ 2-2361



ホームページ QR コード

【訂正およびお詫び】

広報びらとり 6月号No. 695 掲載記事に誤りがありましたので、訂正してお詫び申し上げます。

訂正箇所 4ページ ユカラと語りべ
 訂正内容 (誤) 萱野 えり 氏
 (正) 萱野 りえ 氏

